Кресту Твоему поклоняемся, Владыко, и святое воскресение Твое славим

小田原･平塚･ 修善寺･ 柏久保正教会だより
2018年4月1日発行 第188号

КРЕСТЪ
クレスト

2018年4月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1
TEL/FAX：0465-22-2792 携帯 070-5079-3408
E-mail: holyspiritodawara@gmail.com
教団 HP: http://www.orthodoxjapan.jp/
小田原正教会 HP: http://odawara-orthodox.com/
郵便振替口座(小田原): 00270-6-15226

童貞女よ、爾は生命を賜ふの主を生みて、アダムを罪より救い、エヴァに悲しみに易へて喜びを賜へり、爾より身を取りし神人は生命を落とせし者を率ひて、また生命に向かわせり…

早課 エヴロギタリオンより

復活（アナスタシス）のイコン その２

復活した主ハリストス（中央）は十字架を持っている。「樹(き)」を通じて罪を犯したアダム（左下）とエヴァ（右下）。彼らはその結果死に定められた。主ハリストスは聖なる十字架の「木」によってアダムとエヴァを癒し、死の扉を破って彼らを救出した。この復活のイコンはこうしたメッセージを伝えている。

●聖枝祭(花の主日)聖体礼儀・聖堂おみがき

4月1日 (日) 10:00～ (9:30 痛悔)

祭日調使徒経：フィリッピ 247 端 4:4-9 福音経：イオアン 41 端 12:1-18

●光明なる主の復活大祭・祝賀会

復活祭までの詳しい予定はP３をご覧ください。

4月8日 (日) 9:30～

祭日調 使徒経：使徒行実 1 端 1：1-8 福音経：イオアン 1 端 1：1-17

●復活祭後第３週 聖携香女の主日聖体礼儀・月例パニヒダ

4月22日 (日) 10:00～

第 2 調 使徒経：使徒行実 16 端 6:1 - 7 福音経：マルコ 69 端 15:43 - 16:8

●復活祭後第４週 癱者の主日聖体礼儀・教区聖歌研修会(13：00)

4月29日 (日) 10:00～

第 3 調 使徒経：使徒行実 23 端 9：32-42 福音経：イオアン 14 端 5：1-15

我等の主・神ハリストスの光明なる復活をお慶び申し上げます。

親愛なる兄弟姉妹のみなさん、ハリストス復活！実に復活！

謹んで我等の主・神・救世主イイスス・ハリストスの喜ばしき復活祭のご挨拶を申し上げます。主ハリストスの復活は、ご自身が『今あなた方は悲しんでいるが、私は再びあなた方と会い、あなた方は心から喜ぶことになる。その喜びをあなた方から奪い去る者はいない』(ｲｵｱﾝ伝 16:22)と門徒たちに約束されたように、私たちにも永遠の喜びを与えてくれます。たとえこの世にどのような悪や不正が横行しても、私たちの心から主ハリストスの喜びと平安を奪うことはできません。

みなさんが持っている新約聖書にある福音書の最後のほうのページをめくってみてください。主イイススがローマとユダヤの官憲によって十字架に架けられて死んだとき、門徒たちは挫折し悲しみに暮れていました。しかも、彼らはユダヤ官憲からの追跡を怖れ、自分たちのいる家にカギをかけて閉じこもっていました。しかし、復活した主ハリストスが彼らの目の前に現れたとき、彼らの悲しみは永遠の喜びに変わったのです(ｲｵｱﾝ伝 20:19)。これは、ただの物語でも伝説でもありません。主ハリストスの復活は、悲しみに暮れユダヤ官憲を怖れて震えていた門徒たちの小集団を、数日後には迫害も死も恐れない一団へと変えただけでなく、二十年後にはユダヤ人たちの宗教を崩壊させ、ついにはローマ帝国をも揺るがす存在となるのです。この門徒たちの劇的な変化は何故起こったのでしょうか。それは、主ハリストスの復活が「疑いようのない事実」だからです。ハリストスの復活を疑う人々は、門徒たちが密かにイイススの遺体を盗んで隠したとか、集団で幻覚を見ていたとか主張しますが、むしろ、「空の墓」、「十一人の門徒による目撃」という聖書の話を、現代法医学の厳密な方法と理論によって検証し追求すればするほど、「イイススは死者の中から復活した」という結論に達せざるを得ないでしょう。

門徒たちを屈辱も迫害も死の恐怖も怖れず、むしろそれを喜びと感じる人々に変えたのは、ハリストス復活の喜びでした。彼らは信仰の「目」だけでなく、自分たちの「眼」で復活のハリストスを見、主がつねに自分たちを一緒におられることを確信したからです。

喜びは「力」です。それはこの世にどのような悪や不正が横行しようとも、私たちに「善き業」を為さしめてくれる力なのです。私たちは伝説や物語に因って復活祭を祝っているのではありません。「疑いようのない事実」である主の復活を確信し、主に由ってこの世を力強く生き抜くためです。主ハリストスが『私は復活であり、命である』(ｲｵｱﾝ伝 11:25)と言われたように、主の復活は私たちに喜びと力を与え続けてくれるでしょう。

何ものにも負けない喜びが、主イイスス・ハリストスの復活に由って皆さんの心にありますよう、お祈り申し上げます。

司祭 ディミトリイ 田中 仁一

小田原ハリストス正教会 2018 年聖大週間　予定

（公表されている祈祷のみ掲載。それ以外の時間も祈祷が行われている場合があります。）

※4 月７日の予定が下記の通り変更となっていますのでご注意ください。

◆聖枝週間

4/1【日】　(10 時)　　十二大祭　聖枝祭（花の主日）・聖堂おみがき

※成聖された花を配布します。聖堂おみがきの人手が不足しています！ご協力をお願い致します。

◆聖大週間（受難週間）

Matins / Hours /Presanctified

4/2【月】（10：00）　早課・時課・晚課・先備聖体礼儀

Matins / Hours /Presanctified

4/4【水】（10：00）　早課・時課・晚課・先備聖体礼儀

4/5【木】（9-13：00）　卵染め・ケーキ包装　※ぜひご参加下さい！

（15-17：30）　聖大金曜早課（十二福音/Twelve Gospels）

※聖大金曜日早課では四福音に記述される全ての主の受難が詠まれます。聖書をお持ち下さい。

In Matins, we have reading of twelve Gospels of the Passion. Please bring your own New Testament book.

4/6【金】（10-11：30）　葬りの晚課　（Lamentation）

（15-17：30）　聖大土曜早課（主の葬り）

※聖大土曜日は、主が十字架から降ろされる場面を「葬りの晚課」で、そこから墓まで移され、墓の入口が閉ざされるまでの場面を「早課」で行います。聖堂の中央には大十字架が，祈りの中で主イイススのイコンが降ろされます。復活祭の明るさと対極のような祈祷が、主の復活の意味をより強く考えさせられます。

4/7【土】（14：00-15：00）　復活祭準備　※男性の手を必要としています。ご協力をよろしくお願い致します。

◆復活祭

4/8【日】（9：30-）　復活祭（夜半課・十字行・早課・聖体礼儀）・祝賀会

復活祭の紅卵・ケーキ注文受付

卵(1 個)　40 円　　ケーキ(1 個)　200 円

ご注文はマリーナ日比野恵美子姉まで

（電話 0465-34-5020）　締切：４月１日（日）

※当日も販売しますが、数に限りがありますのでご了承下さい。ご予約をお勧めします。

2018 年復活祭墓地祈祷

■湯河原吉浜霊園　4 月 10 日(火)　午後 2 時 00 分墓前集合

■藤沢大庭台墓園　4 月 12 日(木)　午前 11 時　墓前集合
七里ヶ浜霊園　午後 1 時　墓前集合

■教会出発　4 月 17 日(火)　午前 9 時 30 分
大雲院　午前 10 時 45 分頃
冨士霊園　午前 11 時 30 分頃
※ 4/17 交通手段のない方へ：教会が出す車は９時３０分集合・出発です。乗用車２台に分乗して出かけます。参加ご希望の方は必ず４月８日までに教会にお知らせください。お弁当代 500 円をご用意ください。

■鳳巣院　4 月 18 日(水)　午前 10 時 00 分
福厳寺　午後 1 時 00 分
願成寺　午後 1 時 30 分

昨年までと時間が異なります。

■久野霊園　4 月 21 日(土)　午前 9 時 30 分

■青山霊園　4 月 23 日(月)　午前 11時　墓前集合
雑司ケ谷霊園　午後 2 時　お墓近くの茶屋待ち合わせ

■小平霊園　4 月 25 日(水)　午前 10 時 30 分
多磨霊園　午後 1 時　武蔵小金井駅前待ち合わせ

■袋井墓地　日時相談

※　墓地祈祷についてのご相談は司祭までお願いいたします。
※　交通の状況により予定の時間より前後することがあります。

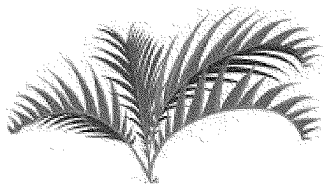
廻家祈祷について

５月第３週目から開始します。予定は５月号にてお知らせいたします。

復活祭献金ご協力のお願い

今後も主の復活の慶ばしき祭を継続して祝えるよう、ご協力をお願い致します。献金袋を同封していますのでご利用ください。

【2018年4月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈祷・行事・集会	主日調/聖書の読み
1	日	**聖枝祭**(花の主日)**聖体礼儀・聖堂おみがき(10:00)**	4/1　祭日調 使徒経：フィリ4:4-9 福音経：イオ12:1-18 ●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう 
2	月	**聖大月曜日　早課～先備聖体礼儀 (10:00)**	
3	火	**聖大火曜日　復活祭準備**	
4	水	**聖大水曜日　早課～先備聖体礼儀 (10:00)**	
5	木	**聖大木曜日　玉子染め(9:00-13:00)** **聖大金曜早課【十二福音】(15:00-17:30)**	
6	金	**聖大金曜晩課【葬りの晩課】(10:00-11:00)** **聖大土曜早課(15:00-17:30)**	4/8　祭日調 使徒経：使徒1:1 - 8 福音経：イオ1:1 - 17 ●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
7	土	**聖大土曜日　復活祭準備　(14:00-15:00)** 生神女福音祭(十二大祭)	
8	日	**光明なる主の復活大祭・祝賀会(9:30)**	
9	月		
10	火	墓地祈禱(湯河原吉浜霊園1400)	
11	水	[東京:　財務部会]	4/15　第1調 ポロキメン：第3調 使徒経：使徒5:12 - 20 福音経：イオ20:19 - 31 ●昼食はありません。
12	木	墓地祈禱(大庭霊苑1100/七里ヶ浜霊園1300)	
13	金	[伊豆 柏久保公祈祷講話]	
14	土	[伊豆　柏久保聖体礼儀/修善寺公祈祷講話]	
15	日	**聖フォマの主日代式祈祷・清掃(10:00)** [伊豆]	
16	月	[伊豆]	
17	火	墓地祈禱(大雲院/冨士霊園0930教会出発) [私祈祷]	
18	水	墓地祈禱(鳳巣院1000/福厳寺1300・願成寺1330)	4/22　第2調 ポロキメン：第6調 徒経：使徒6:1 - 7 福音経：マル15:43 - 16:8 ●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう ●糖飯当番：山口みち姉
19	木	[神学校]	
20	金	[伊豆　私祈祷]	
21	土	墓地祈禱(久野霊園0930)　**主日前晩祷(17:00)**	
22	日	**携香女の主日聖体礼儀・月例パニヒダ(10:00)**	
23	月	墓地祈禱(青山霊園1100・雑司ヶ谷霊園1400)	
24	火		
25	水	墓地祈禱(小平霊園1030・多磨霊園1300)	4/29　第3調 ポロキメン：第1調 使徒経：使徒9:32 - 42 福音経：イオ5:1 - 15 ●昼食はありません
26	木	[神学校]	
27	金		
28	土	[伊豆　私祈祷]　**主日晩課(17:00)**	
29	日	**癱者の主日聖体礼儀(10:00)・教区聖歌研修会**	
30	月		

＊[　　]内は司祭の活動＊
＊聖体礼儀に参祷し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう＊
＊ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。＊

4月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
17日	長司祭ヴィサリオン	高橋　長七	1957年	松川　ゑみ
8日	伝教者フェオドル	山口　　蕃	1992年	山口　　晃
2日	リヤ	樋口　ハル	1967年	樋口家
2日	イオアン	紺野　雅典	1979年	紺野　雅章
2日	アンナ	荒井　品子	1978年	荒井　　譲
3日	アレキサンドル	松田　保重		
3日	ウエラ	渡辺　コマ	1980年	渡辺　　宏
4日	ルカ	假野　千里	2017年	假野　君江
6日	アンナ	小杉　富美子	1928年	小杉　悦子
8日	イオナ	日比野　初五郎	1940年	日比野　勇
8日	イオシフ	窪田　辰五郎	1933年	窪田　幸夫
8日	ステファン	窪田　　綱	1933年	窪田　幸夫
9日	イオアン	桑原　康一	1988年	
11日	パラスケワ	松尾　よ志	1986年	岡野　康子
13日	ニコライ	上野　貞一	1981年	上野　攻
16日	ニコライ	重田　錞治	1990年	重田　仁
16日	マキシム	松川　良雄	1997年	松川　ゑみ
21日	エリザベタ	樋口　照子	2011年	樋口家
22日	ミハイル	中島　敬二	1944年	岡野　康子
24日	リュボフ	神谷　　愛	1942年	神谷　幸夫
24日	アキラ	砂澤　二郎	1990年	
26日	ミトロファン	樋口　邦利	2014年	樋口家
27日	ハリサンプ	山本　冨吉	1953年	山本　やす江
30日	エレナ	廣石　ミツ	1953年	廣石　利恵

今月は第4週日曜日に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行います。

献金報告

3/20 現在　　日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏　　名	摘　　要
2/25	神谷　忠明　執事長	埋葬式献金
	小杉　悦子　姉	埋葬式献金
3/4	阿部　素子　姉	復活祭献金
3/11	韓　大變　兄	復活祭献金
	土居　美知子　姉	埋葬式献金
3/18	日比野　正男　兄	復活祭献金
	安達　紀彦　兄	パニヒダ献金

日付	氏　　名	摘　　要
3/18	廣石　真太郎　兄	パニヒダ献金
	安田　たまみ　姉	復活祭献金

婦人会献金:

日付	氏　　名	摘　　要
3/20	神谷　忠明　執事長	
	小杉　悦子　姉	

最近の出来事・消息

小田原　**大斎聖体礼儀**　3 月 4 日（日）に大斎第二週・グリゴリイ・パラマの主日聖体礼儀が行われました。第一週・正教勝利の主日で、イコンの意味が「像と肖」であること、そもそも私たちは神に「善し」とされて造られたことが話されました。それに続き、司祭は第二週で神のエネルギーは造られた私たちにも、そして自然にも満ち満ちている、それを語ったのが聖グリゴリイ・パラマであることを話しました。このように、大斎期間中の各主日のテーマが話されました。

パラスタス ― 心を打つ聖歌が歌われる―

大斎祈祷　普段行わない祈祷として、パラスタスとアカフィストがあります。これは大斎週間の金曜午後から土曜にかけて行われますが、小田原教会では第2週以降金曜日の午後のパラスタスの早課・一時課、第5週金曜日の午後にはアカフィストの早課・一時課を行いました。パラスタスでは死者を記憶して祈ります。この祈祷の間に小田原・平塚両教会の全永眠者の名前が一人ずつ読み上げられました。月命日のパニヒダを逃してしまった、特別に記憶し続けたい人がいる、そのような時にはパラスタスの祈祷に是非ご参祷ください。またアカフィストでは生神女マリヤを讃え、また彼女が私たちの祈祷を神ハリストスに届けて下さるよう祈祷します。聖歌譜は教会にあります。

柏久保　**聖体礼儀**　3 月 10 日（土）午前 10 時 00 分から、6 名が集って聖体礼儀を行いました。2月の聖歌研修での学びを生かし、皆できる限り声を出して聖歌を歌いました。聖体礼儀後はご用意くださった昼食を、歓談を交えながら頂いて解散しました。

修善寺　**聖大ワシリイ聖体礼儀**　3 月 11 日（日）午前 10 時から、大斎期間中の主日聖体礼儀が行われました。この日はちょうど7年前に発生した東日本大震災と重なり、聖体礼儀後、災害によって永眠された方々のためにご祈祷しました。

平塚　**墓地祈祷**　3 月 21 日（土）、復活祭前墓地祈祷を行いました。春分の日だというのに、気温 3 度。箱根では積雪 28 センチを記録し、平塚では氷雨が降るこの日、墓地祈祷は中止して、代わりにダリヤ渡辺万千子姉のお宅にて総パニヒダを行って平塚教会の全永眠者を記憶しました。渡辺万千子姉は急遽パニヒダ用糖飯を作ってご対応下さいました。ご祈祷後、参祷者 9 名で昼食を頂きました。渡辺家のご家庭を開放してくださったことに感謝いたします。

渡辺さんのおはぎ　お宅の椿が添えられて

永遠の記憶　**パンテレイモン 土居 勇典兄（小田原・89 歳）**　3 月 5 日に永眠され、8 日（木）9 日（金）に、サン・ライフ平塚斎場にて前晩パニヒダ・埋葬式を行いました。永遠の記憶をお祈り申し上げます。

聖大致命者フェオドル ティロン

記憶日３月２日/2月17日（新暦）

聖フェオドルはアラシウム（小アジアの北東、黒海の沿岸の街）の軍人でした。ある時、彼は自分がキリスト教徒であることを公にしたことでローマ兵に捉えられ、拷問の末、火で焼かれて致命しました。これはローマ皇帝ガレリウスの時代、西暦 306 年頃の出来事でした。

その 50 年後のこと、後に皇帝となったユリウスはキリスト教徒を貶（おとし）めようと謀（はか）り事を企みました。皇帝は軍の指揮官に次のように命じました。「キリスト教徒が行う四十日の齋（ものいみ）期間が来たら、町に市場で売られている全ての食材に私が拝んでいる神の像に捧げられた生贄の血を振り撒け。彼らはこの期間、血や肉を食さないというではないか。」その頃、その地域の大主教エウドキオスの夢に聖フェオドルが現れて、彼にこう言いました。「市場の食べ物を食べてはならない。しばらくの間、ハチミツで調理した麦（コリバ）を食しなさい。」こうしてこの地域のキリスト教徒は皆、大主教を通じて聖フェオドルの言葉を守り、平和のうちに皇帝の謀（はかりごと）を逃れました。

パニヒダのため、聖堂に持ち寄られた糖飯（ブルガリア）

このことを記念し、コンスタンチノープルの総主教ネクタリオス（西暦 381-397）の時代から、毎年四旬大斎初週土曜にコリバ、日本でいう「糖飯」を祝福する祈祷が始まりました。この祝福は 1650 年経った現在、日本の正教会でも行われています。

また聖フェオドルには盗まれた文書や物品が戻るよう助けを求める祈りをすると言われています。

参考文献：Ορθοδόξο Ημερολόγιο

家庭用香炉（高さ１８cm）、入荷しました！

各 3000 円（乳香付き）購入者の教会に寄付されます。各色１個限定。先着順。ご購入は司祭まで。